

がっこうせいかつ
学校生活のきまり

令和8年4月

1. 持ち物

ア 学校に必要なもの

- ・筆記用具、校内服、連絡帳、水筒を持ってきましょう。
- ・授業の中で、持ち物について連絡がある場合があるので、忘れ物がないように注意しましょう。
- ・持ってきてもいいかわからないときは、先生に相談しましょう。

※プレゼントやお土産のやり取りをしないようにしましょう。

各家庭で、使うことができるお金が決まっていたり、お小遣いがある人もいれば、お小遣いがない人もいたりします。プレゼントやお土産はお金を使うことになりません。注意しましょう。

イ 記名について

- ・すべての持ち物や、身につけるものには、かならず名前を書きましょう。

ウ 貴重品の管理について

- ・携帯電話、その他許可された貴重品は、登校後、先生に預けましょう。
- ・携帯電話は、許可されたときだけ使えます。

2. 服装

ア 校内服

- ・指定の校内服もしくは指定の校内服に近いものを着ましょう。
- ・遊びで着る服と学校で着る服を区別しましょう。

動きにくい服装(例:ジーパン)での朝のランニングや体育の授業参加はケガにつながるかもしれないので、動きやすい服にしましょう。

イ 身だしなみ、清潔について

- ・背中やおなか、肩が見えたり、背中から下着が見えたりするようなサイズの服はさげましょう。
- ・朝のランニングや体育の授業では、動きにくく、身体にフィットした細身の服は、活動のしにくさがあります。
- ・着た服は毎日、上靴は定期的に持ち帰り、洗濯をしましょう。

3. 校内ルール

ア 教室の外に出るときについて

他学年、他学部、ほかの階に行きたいときは、先生に相談しましょう。

イ 友だちとの関わりについて

- ・正しい距離感や、言葉づかいをしましょう。友だちとの距離が近かったり、人が嫌な気持ちになるような言葉になったりしていないか、考えましょう。
- ・手紙や SNS も書いた内容や書き込んだ内容は、友だちがどう思うか考えましょう。困ったときは、先生や家の人に相談しましょう。
- ・ラインの ID は、個人情報です。家の人にライン ID の交換(教える)をしてもよいのか、確認しましょう。
- ・ラインを含む SNS の使い方について家庭内のルールを確認し、正しい使い方をしましょう。

ウ 校内の移動について

- ・校内は右側通行こうない みぎがわつうこう あるで歩きましょう。

エ 学校にあるものについて

学校がっこうにあるものは、勉強や休み時間に使う大切なたいせつものです。自分だけでなく、たくさんの方が使います。大切に使いましょう。もし壊れた時は、近くの先生に伝えましょう。

4. 生活上せいかつじょう ちゅういの注意

ア 髪型や装飾品について

- ・髪の染色については、勉強の中で、会社やお店で実習することがあるため、働くための学習や場にあった服装（身だしなみ）の学習等の観点からさげましょう。
- ・装飾品（ピアス、ネックレス、ブレスレット等）については、落ちたピアスを誰か口に入れたり、食べてしまったりするかもしれません。また、ぶつかったりしたときにネックレスやブレスレットなどでケガをすることがあるかもしれません。学校に持ってこないようにしましょう。

イ 放課後や休日の過ごし方について

- ・外出がいしゅつするときは、行き先や帰宅時間いきさき きたくじかんを保護者ほごしゃに伝えましょう。
- ・帰宅時間が遅くならないように遊びあそびましょう。
- ・友だちと遊ぶときは、家の人に遊んでいいか聞きましょう。
- ・遊ぶ約束は、どこで、だれと、遊ぶのか。また、何時に、どこに集まるのか、帰宅時間も含め決めましょう。家の人にきちんと伝えてから出かけましょう。
- ・遊ぶ時のお金の使い方について、決められた範囲（お小遣い）でお金を使うよう

にしましょう。

- ・遊ぶお金の計算が難しい場合は、お金を使わない遊び方や責任のある大人と一緒に遊びに行くなど、遊び方を考え直しましょう。
- ・規則正しい生活きそくただをこころがけせいかつましょう。

ウ 交通ルールについて

- ・歩道を歩くようにしましょう。
- ・道路を渡るときは、横断歩道のある場所で渡ったり、信号機のある場所を渡ったりしましょう。
- ・自転車に乗るときは、道路の左側を走りましょう。二人乗りやながら運転は違反行為となり、大ケガにつながる危険な乗り方なのでやめましょう。
- ・自転車乗車時のヘルメット着用は、努力義務になっています。